

# 図書だより



9月

令和6年9月 東 湊小図書室 発行：松田

今月の目標は「本の感想を伝えよう・マナーを覚えよう」です。本を読んで分かったことや思ったことを自分の言葉であらわしてみましょ。夏休みが終わり、久しぶりに図書室を利用する人もいますが、図書室での過ごし方や本のあつかい方・返し方などのマナーを再確認しましょう。(図書だより右面も読んでくださいね)



**えほん**  
「てんごくまえてパート」  
長谷川あかり作  
文研出版



**低学年向け**  
「まねをしました」  
すず きみえ作  
下平けいすけ絵  
文研出版



**中学年向け**  
「かたづけ大作戦」  
志津栄子作  
森川泉絵  
金の星社



**高学年向け**  
「もしもわたしがあの子なら」  
ことさわみ作  
あわい絵  
ポプラ社



「北風のわすれたハンカチ」  
安房直子作  
偕成社

ほかにもシリーズの新作が入りました！(貸し出し中の場合は予約ができます)

- 「放課後ミステリクラブ 4 密室のウサギ小屋事件」
- 「ミルキー杉山のあなたも名探偵 おくれてきた名探偵」
- 「歴史ゴーストバスターズ 8 眠りの御子と雪の字消士」
- 「海のひみつ」「図書館のひみつ」



貸し出し期間は1週間です。返す日をわすれないでね。

## 図書室の本を大切にしているかをチェックしてみよう

学校の本はみんなで使う大切なものなので、読むときに気をつけなければいけないことがあります。図書室では、毎月本の修理をしていますが、直しても直しても、その数はあまり減りません。どうしてこんなにも本がいたむのでしょうか？その理由は本が古いからだけではありません。一度チェックしてみましょ。



本を開いた状態でひせる

多くの方がやっています。本をこのように置くことは、ページが抜け落ちてしまう原因となるので絶対にやめてください。途中で読書を中断するときは、『しおり』を使いましょ。



本バッグに入れて運ぶ

学年が上がるにつれ、図書室に本バッグを持ってこない人が増えていきます。中高学年は本バッグ不要などというルールはありません。本を落とすと、本はいたみます。そして不衛生です。雨の日の持ち帰りに備えて、本がぬれないようビニール袋も準備してください。



本の「はら」を持って取る

棚から本を取り出すときに、背表紙のふちを指でひっかけて取っている人が目立ちます。本の背がやぶれている本が多いのはそのためです。正しくは、本のはらを持って取るのが正解でしたね。



思わぬ汚れや書き込み

自分で破ったり落書きしたりする人は東湊っ子の中にはいないと信じています。家庭での読書の際、小さな妹や弟、ペットが本を汚してしまうことがあります。楽しそうな本に、小さな子やペットも興味があるのかもしれませんが、借りた人は、責任を持って本を安全な場所に保管してください。

こんな人はいませんよね・・・

